

令和3年8月25日

各都道府県産婦人科医会 会長 殿

公益社団法人 日本産婦人科医会 会長 木下 勝之  
義務教育からの包括的性教育の推進と確実な避妊法の普及を進めるプロジェクト  
日本産婦人科医会常務理事・プロジェクトリーダー 種部 恭子  
日本産婦人科医会常務理事 安達 知子

緊急避妊薬のOTC化に関する緊急アンケート調査への協力依頼

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃、本会事業にご協力を賜りまして感謝申し上げます。

さてこの度、本会では「義務教育からの包括的性教育の推進と確実な避妊法の普及を進めるプロジェクト委員会」を立ち上げ、緊急避妊薬の取り扱いをめぐる課題に関して検討する方針です。

そこで、これまで緊急避妊薬の処方を含め予期せぬ妊娠への対応を現場で担ってこられた産婦人科医の皆様へ、改めて、緊急避妊薬のOTC化の是非を含めアンケート調査を行うことと致しました。広く現状と課題を認識した上での検討を行いたいことから、多くの先生方にご回答をいただきたく、貴会会員の皆様に、周知及び回答への協力のお口添えを賜りますようお願い致します。

敬具

※アンケート依頼は、本会会員の皆様に直接郵送（8月25日発送）でお送りさせていただきます。また、日産婦学会の協力も得て、メールでの依頼も合わせて行います。アンケート内容につきましては、別紙ご参照下さい。